

取扱説明書

ご使用前に、この「安全のために」と別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

 **警告** **安全のために**

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

**安全のための注意事項を守る**

この冊子の注意事項をよくお読みください。

万一、異常が起きたら**変な音やにおい、煙が出た場合は**

- ① 電源を切る
- ② テクニカルインフォメーションセンターに相談する

警告表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



接触禁止

フラッシュ部についての安全上のご注意

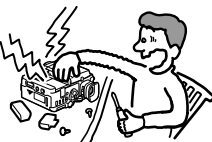


下記の注意事項を守らないと、**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。特にフラッシュや液晶画面には高電圧回路が内蔵されており危険ですので、絶対に自分で分解しないでください。

内部の点検や修理はテクニカルインフォメーションセンターにご依頼ください。



可燃性/爆発性ガスのある場所でフラッシュを使用しない

可燃性ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれがある場所では使用しないでください。引火、爆発の原因になります。



夜間自動車内の運転者に向けてフラッシュを使用しない

運転者に向けてフラッシュを使用すると目がくらみ、運転不可能になり、事故を起こす原因になりますので、使用しないでください。



フラッシュ部を皮膚や物で覆ったまま発光させない

火災ややけどの恐れがあります。



落下などで、外装ケースなどが破損したときは、絶対に露出部分に触れない

感電の原因となることがあります。



下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり周辺の**家財に損害**を与えたりすることがあります。

フラッシュを至近距離で人に向けない

フラッシュを人の目の前(特に乳幼児)に近づけて使用しないでください。目の近くで発光させると視力障害を起こす危険があります。特に乳幼児を撮影するときには1m以上離れてください。

